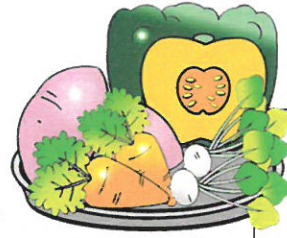


ウエルハーネスだより

173号

理事長からの言葉



上尾市向山1-14-7
社会福祉法人 竹柿会
TEL: 048-782-0575
FAX: 048-782-0590
令和2年10月24日発行

すっかり秋になりました。朝晩は寒いくらいですね。心配された台風の被害も、今のところ軽微なもので済んでいますね。何とか、今年はこれくらいで収まってくれるといいのですが。コロナの感染者は相変わらずですね。上尾市内も115人になりました。重症化する人が少ないので、以前よりは落ち着いているようですが、高齢者にとってはやはり怖い状況なので、私どもも心していきたいと思っています。

さて、最近75歳以上の高齢者の医療費負担が2割になる人の年収が決まりそうだという記事を読みました。

皆さんご存じのように、後期高齢者の窓口での医療費負担は1割が原則ですが、年収383万円以上の人は現役並みの所得があるということで、3割負担になっています。3割負担している人は、約7%の115万人いるそうです。しかし、それだけでは少子高齢化による医療費増の解消にはつながらず、22年度には2割負担を導入する予定になっています。2割負担になる人のラインをどこに引くかが焦点となっていますが、厚生労働省は年収240万円以上ということで決定したいようです。

年収240万円以上383万円未満の75歳以上高齢者は、約190万人いて10数%になるようです。3割負担の人と合わせると20%強となり、介護保険の2割負担以上の方が20%なので、両方とも合わせる方向のようです。

厚労省の試算によると、負担が1割から2割になる人が、医療機関の窓口で支払う額は年間で平均3万5千円程度増えるようです。入院となると結構な負担になってくるかとも思います。その分公費や保険料から支払われる給付費を1千億円程度削減できるようです。

ただ、高齢者に負担増を求める「痛み」をともなう改革だけに、与党内や医療関係団体の間にも異論があり、今後大きな議論となっていくと思います。とはいえ、財務省は、財政健全化のために引き上げ対象をもっと増やせという立場で

す。医療関係団体からは、負担を引き上げると高齢者の医療控えを招くとして、負担を引き下げろという立場の人が多くなっています。

今後の社会保障制度の維持を図っていくためには、一概に負担増に異論を唱えるのはどうかとも思いますが、1千億円程度の削減なら消費増税で十分賄っているはず。消費増税の分はどこに消えていったのか不思議になります。

さて、厚生労働省は施設の面会を、十分な感染症対策をすることで条件を緩和してもよいのではとってきています。当施設ではアクリル板越しではありますが、すでに直接の面会を行っています。それは継続させていただきます。ただ、東京都在住の方の面会をお断りしていましたが、今後は再開させていただきます。ただし、埼玉県内の方同様、公共交通機関での来設はご遠慮ください。申し訳ないのですが自家用車でお越しください。また、面会は2週間間をあけてください。その間に体調不良があった場合は、良くなってから2週間の期間が必要です。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

9～10月の行事

特養では、誕生日会をユニット毎に行いお祝いしました。また、カードゲームやお茶会を行うユニットもありました。

デイでは、生地を染めてポプリ袋作りや落ち葉のストラップ作りなどを行いました。また、向山運動会で玉入れなどを楽しまれ、おやつ工房では、カボチャやサツマイモのきんつばを作りました。



10～11月の予定

秋の味覚メニュー予定。

10/30(金)きのこご飯・赤だし味噌汁・さんまの蒲焼・秋野菜の味噌炒め他

11/23(月)舞茸ご飯・すまし汁・ごま味噌豚カツ・青梗菜の信田煮他

特養では、季節を感じて頂ける様にカボチャを使ったデザートレクを予定しています。また、調理レクや誕生日会をユニット毎に計画しています。

デイでは、秋の水彩画やハロウィン仮装ゲームをします。また、マスクケース作りやクリスマスの制作も行う予定です。

特養のご家族様へ

職員・利用者様のインフルエンザ予防接種を11/7と11/14に行います。



デイ
ストラップ作り



デイ ポプリ袋作り



2020/10

☆みんなの日曜日☆
・日清医療食品×吉野家
・日清医療食品×CoCo壱番屋

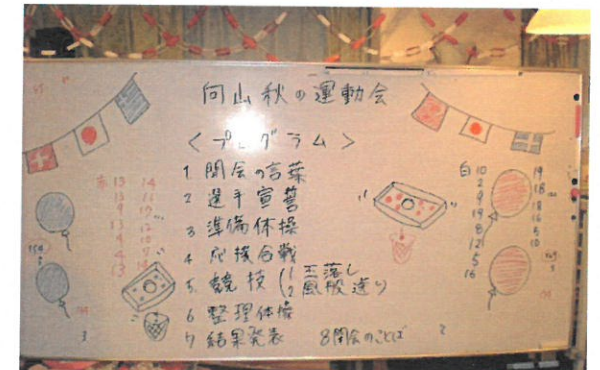


中秋の名月お月見



デイ
向山運動会

特養 お茶会



特養
カードゲーム

